

令和2年6月8日

広報広聴委員会記録

阿久根市議会

1. 日 時 令和2年6月8日(月) 9時57分開会
11時08分散会
2. 場 所 第2委員会室
3. 出席委員 白石純一委員長、濱崎國治副委員長、
竹之内和満委員、川上洋一委員、
濱門明典委員、岩崎健二委員
4. 事務局職員 議事係主任 松崎 正幸
5. 会議に付した事件
議会だより207号(臨時号)について
6. 議事の経過概要 別紙のとおり

○議会だより207号(臨時号)について

白石純一委員長

ただいまから広報広聴委員会を開催いたします。
本日の議題は市議会だよりの最終稿の確認です。
一旦、休憩に入ります。

(休憩 9:58~11:01)

白石純一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

市議会だよりの最終原稿の確認についてですが、表紙はあじさい園の写真として、右側の文字は白抜きの黒字でよく読めるようにする。下のキャプションですが「見ごろです 笠山あじさい園 脇本笠山の頂上近くにある観光農園 6月いっぱい、あじさいが楽しめます 東シナ海の眺望も・・・」レイアウトについては印刷業者と相談する。

2ページ目、赤丸のところでは8千円分のは「は」を入れる。写真については現在南日本新聞社に確認中です。もし使えない場合は、1万円商品券のチケット2種類と食事券のチラシを重ねてスナップ風に掲載する。文章の真ん中ほど、括弧書きであった部分について、市議会議員は商品券の自給を辞退しました。のところは括弧を取って、なお、市議会議員は商品券の受給を辞退しました。とする。この条例の資格のところは執行部に最終の確認をします。下段の岩崎議員の2回目の質疑、「支援の内容は」は、「会議所の支援は」にする。

3ページ目、一番上の市議会独自にコロナは、市議会独自のコロナにして右側に寄せる。竹之内議員の最初の市長の答弁「当面今回の事業を活用していき」の後に「、」を入れる。下段の濱崎議員の名前濱崎を「濱崎」にする。最初の答弁の課長を「商工観光課長」にする。

4ページ目、左上の四角、市民への損害賠償のところを「損害賠償の報告」、後ろから2行目の損賠を「損害」とし、執行部に最終確認をする。討論の左側に少し小さくなりますが「議案第38号 一般会計補正予算(第2号)」を入れる。賛成討論の岩崎健二議員の6行目、商工産業が底上されを「商工産業が底上げされ」とする。木下議員の3行目、しっかり行いの後に「、」を入れる。中面議員の3行目の支援給付金事業において、を取って、「商品券の取扱店舗及び飲食・宿泊業者への支援金給付条件から」とる。白石の4行目、観点から、の「、」を削除し、④を「商品券申し込み期限を議決日より延長すること」とする。下の訂正とお詫びのところ、前号を「(5/15付)」とし、各ページの後ろに半角のスペースを入れ、行目の「目」を削除する。

以上に修正することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、賛成討論・反対討論、議員質疑の名前を出すということについては、今回はこのままさせていただいて、引き続き検討する。ただし、よその議会の議会だよりを見ると大

分名前が出ているところが多いようですので、それも参考に検討する。ただし、討論の長さは比較的コンパクトになっておりますので、紙面の都合上、こちらもその点は参考にしなければいけないと思います。

その他、皆様から御意見はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、以上で広報広聴委員会を散会いたします。

(散 会 11時08分)

広報広聴委員会委員長 白石 純 一